



2011年12月期
第1四半期 業績概要

2011年5月11日

株式会社SmartEbook.com

証券コード: 2330

2011年12月期 第1四半期 業績概況

2011年12月期 第1四半期 損益状況(単体)

2

海外キャリアへ向けたソリューション提供(ビューワ、プラットフォーム)に特化。
 導入期にある海外スマートフォンマーケットへの特化の為、一時的に減収。
 本社機能移転及び、移転に伴うリストラクチャリングコストの計上により
 2011年第1四半期としては大幅な減益。

(単位:百万円)

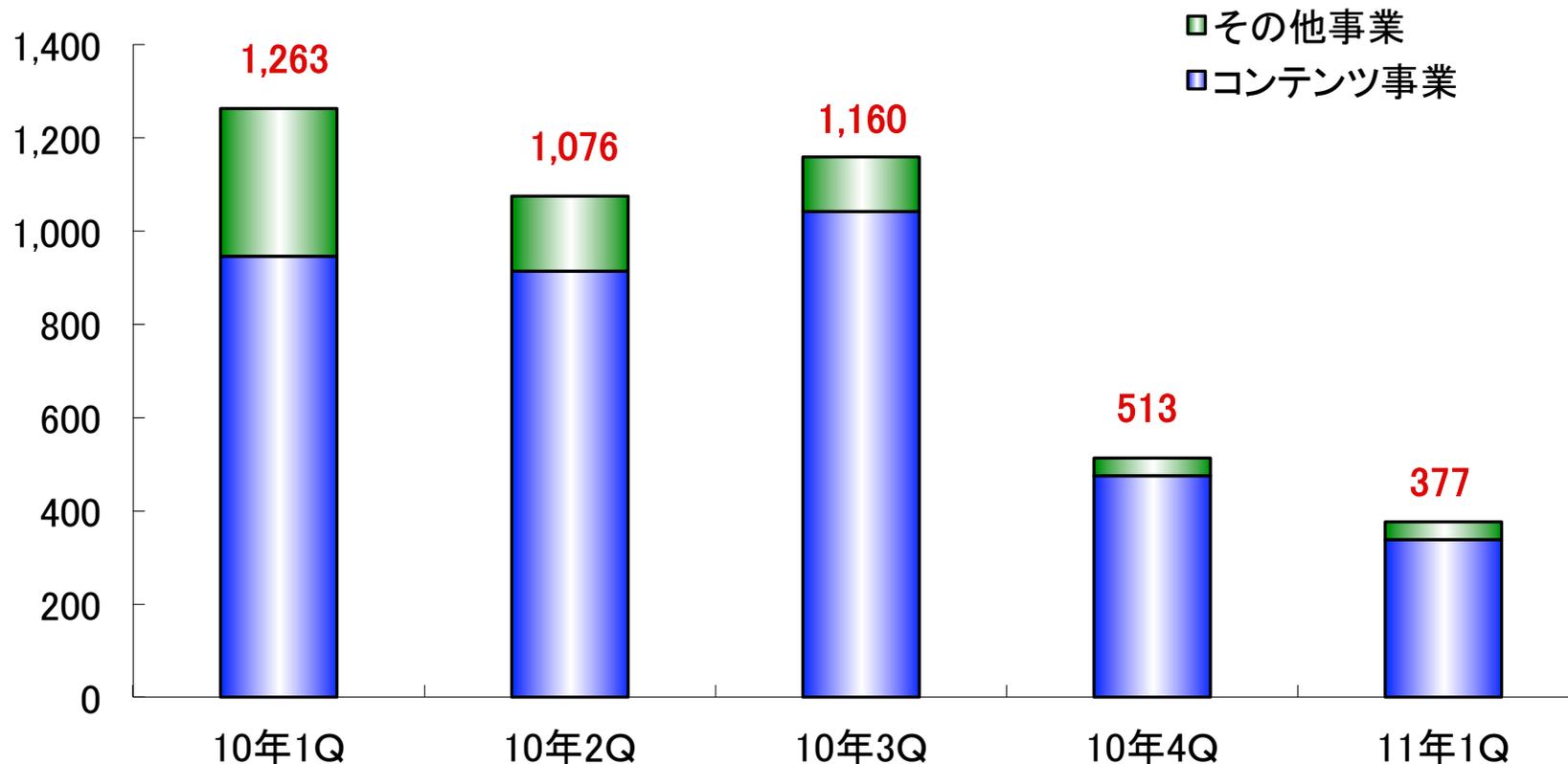
	2011年1Q (3ヶ月)		2010年1Q (3ヶ月)		増減率 (%)	主要因
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
売上高	377	100.00%	1,263	100.00%	29.8%	衰退期にあったフィーチャーフォン向け音楽サイト及び投資回収率の悪いアフィリエイトプロモーションからの撤退。導入期にある海外エリアへの集中により減収
売上総利益	185	48.74%	833	65.94%	22.0%	売上規模の減少に伴い減益。下期にかけてのサイト1本化統合計画によりコスト削減見込み。
営業利益	-388	-	-245	-	-	売上規模の減少に伴い減益。プロモーションコストは前期に比べ大幅に削減。第2四半期より地代家賃及び人件費が大幅に削減。
経常利益	-372	-	-252	-	-	
当期利益	-669	-	-374	-	-	本社機能の移転に伴い、現オフィスと設備関連の撤退・撤去コスト及び人材の再構築に伴うリストラクチャリングコストを特別損失計上。

売上高の推移(単体)

国内需要低迷を想定し、海外における事業基盤構築に特化し、
プラットフォーム・ビューワの各国のキャリアへ提供を促進。

導入段階である為、第1四半期時点では売上には直接影響せず減収。

(単位:百万円)

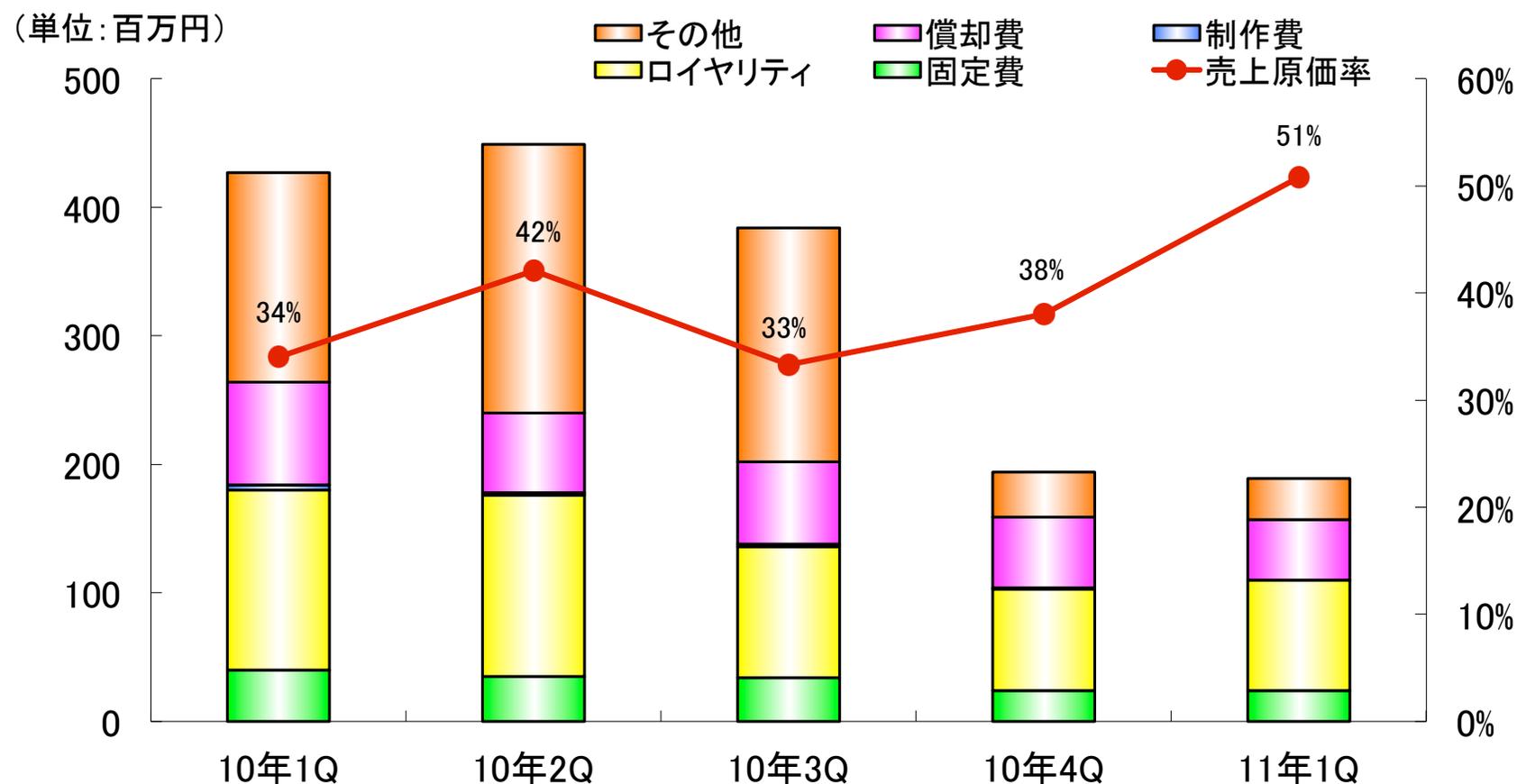


売上原価の内訳と推移(単体)

海外への投資を進める一方で、国内フィーチャーフォンサイトの一本化を実施。

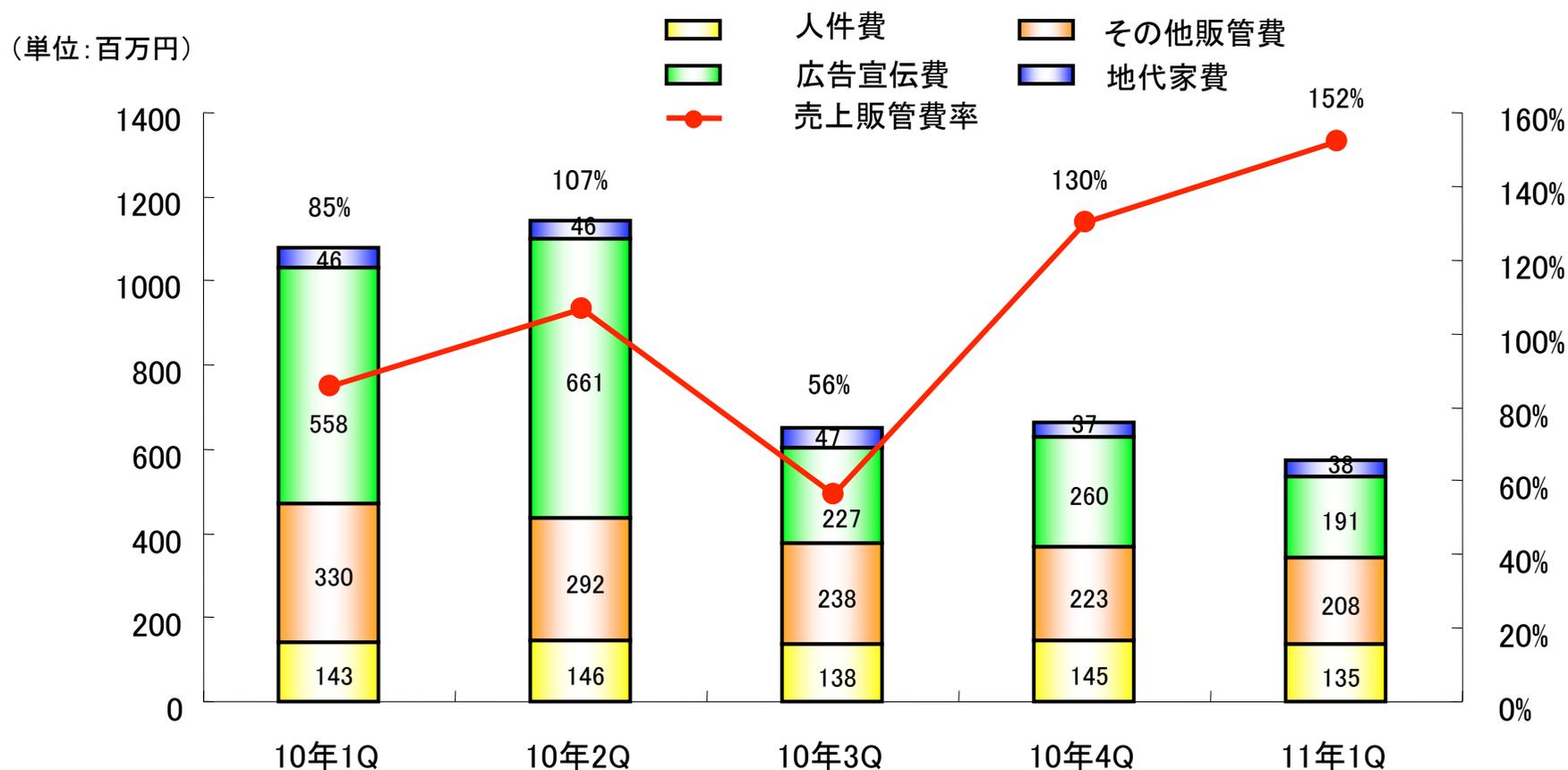
全体としてのコストを抑えながら、海外事業基盤投資を促進。

今期下期にサイトの一本化が完了し、さらなる固定費原価削減が見込まれる。



販売管理費の推移(単体)

アフィリエイト広告を抑制し、純広告メインに切り替え良質なユーザーを確保。
継続率の向上や、ARPUの増加などの効果が見られた。



東日本震災による影響

住友不動産新宿オークタワーの欠陥による損害

建物の構造上の欠陥によりスプリンクラーが誤作動

ビル管理の不手際による対応遅延により、
事故発生より1時間以上の放置がなされる

およそ4.8トンの水が流出される。
賃借スペースの大部分の放水と
床下浸水および漏電発生その他、
当社の業務遂行に障害が発生。

誤作動を起こす欠陥を抱え、同様の事象が発生しうるオフィススペースについて、
解約を進めようとするも、住友不動産(株)は交渉が合意に達せず、
また、損害賠償請求についても誠意のある回答が示されていない。

現オフィスを拠点として、正常な営業活動を行うことは困難と判断

住友不動産新宿オークタワーからの移転を決定

オフィス移転に特別伴う損失計上

現状回復コストの他、リース物件の解約など関連した損失計上

住友不動産(株)への法的措置の検討

損害賠償請求

東日本大震災による2次災害、3次災害を想定

大規模停電

計画停電

電力不足

交通機能不安

余震の継続

放射能汚染

物資供給不足

原発問題長期化

大手企業が相次いで本社機能を東京より移設

金融庁が銀行・証券・生保・損保会社に「本社機能移転」などを要請

上場企業として運営不能になりえる事故やパニックが起こってからではコストもかかり十分な対応、準備をする事ができない為、早期決断が必要。

SmartEbook.com の本社機能を福岡へ移転を決断

海外事業の比重増加を早急に進めるする方針を決定

グローバルマーケットに向けて常時安定稼働可能な環境を早期構築。

本社機能の移転に伴う損失計上について

9

本社機能の移転に伴い、現オフィスと設備関連の撤退・撤去コストを計上。福岡に拠点を構えグローバル展開を推進する為に、リストラクチャリング、人材の組み替え・強化を実施。

結果として、今期の販管費として見込んでいた金額を含む2億95百万円を2011年第1四半期に特別損失計上。

2011年第1四半期特別損失計上

オークタワーオフィス解約

人材の組み替え・再構築

2011年第2四半期以降の運営スリム化

毎月の地代家賃及び人件費
約50%削減

2011年第2四半期より大幅にスリム化した運営^(※1)により、e bookビジネスによる収益基盤を構築・拡大します。

※1 地代家賃及び人件費を約50%削減見込み



**SmartEbook.comは
ebooksビジネスに特化し、
『一步一步を、着実に。』歩んで参ります。**

—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社SmartEbook.comに属します。